

IEI

◆◆ 東野便り ◆◆  
HIGASHINO DAYORI

04

学校法人  
盈進学園 東野高等学校  
総務部

## 会う喜びについて

東野高等学校 校長 北村 陽子

謹啓

残暑の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

こんなにも夏を感じない7月は無かったように思います。いつまでも梅雨が明けず、聞こえてくるニュースはコロナ感染者数と豪雨災害関連が多く、心まで湿りがちだったからかもしれません。

新型コロナウイルス感染症が、半年で世界を覆いつくし、人類は終わりの見えない不安定な時を歩まざるを得ない状況が続いております。人生にはどうしようもないことが時としてあります。今回の新型コロナウイルス感染症は私たちの想像をはるかに超えた、「どうしようもない」ことと言えなくもないでしょう。ようやく登校可能になった学校生活での、焦りの受験勉強・あきらめの行事・消化不良での部活動の終焉、どう言葉をかけてよいものか大人も悩み迷いもありました。しかし、やるべきことには果敢に挑戦する生徒たちの姿に私たちは、逆に励まされました。

1年生は、多難な門出に嘆きたい時もあったでしょう。しかし、いつもの年にも増して、まとまりのある学年団で、欠席する生徒もほとんどおらず、直接の対面でないと掴みにくいお互いの反応を鑑みる環境が出来上がりつつあるようです。また、多くの生徒が部活動に参加をしています。各部活動顧問は、密を避けての活動、衛生管理指導にも細心の注意を払っております。

2年生は、「We are Higashino!」を合言葉に14クラスが活発に動いています。今一番の関心事は、カナダ修学旅行が実施できるかどうかでしょうか。行けたならば、想定以上に大きなものを掴み取ってくるはずです。一方、コロナウイルス感染から守らねばならない。命が大切なことは、いつも根底にあります。当初の予定を2カ月以上延期して、出来る状況を見極めている段階です。もう少し時間をいただき、9月にはカナダ修学旅行を実施するかどうかの結論を出したいと考えています。

3年生は、それぞれの進路実現に向けて努力を重ねています。コロナ禍後の人生をどう歩むか、人生100年時代をどう生きるかを踏まえて面談をさせていただいております。数日前にはオンラインで共通テスト出願にあたっての説明会を行いました。このような説明会ではオンラインが威力を発揮いたします。

コロナ禍において、急速に広まったオンラインでの取り組みは教育にも変化をもたらしました。すべてがオンラインで賄えるわけではありませんが、否定するものでもありません。対面とオンラインの双方を上手に使うことによって教育の質は高まることと確信しております。

With コロナの時代をどう生きるか。今までの日常とは違う日常が当たり前になるとしても、学びを切らさず、多くの情報をどう意識付けるかが大事なことは変わらないでしょう。学校に通い学ぶ環境があるからこそ、オンラインが効果をもたらすのではないか。学校に通い学ぶ環境があるからこそ、心に安心感を与えているのではないか。**会う喜び**を知っているから、学校に通い学びたいのではないか。

このような時だからこそ、さらに強く東野高等学校「建学の精神」を胸に刻みましょ。

・知識は第一の宝 ・品行は最高の美 ・忍耐は無上の力

そして、また「**平和を考える夏**」にしてください。このことは私たちが忘れてはならないことだと考えます。**世界全体が幸福にならないのは、個人の幸福はありえないように思えてならないのです。**

最後になりますが、この夏は、校内整備として、Wi-Fi環境と西棟校舎の窓枠を整えます。ご不便をおかけいたしますがご理解ください。8月24日（月）からは全校生徒全員で講習に取り組みます。始業式は、9月1日（火）です。2学期の細かい予定表は始業式にお渡しする予定にしております。短くはありますが有意義な夏時を送れますよう、ご指導ください。そして、今後ともよろしく願い申し上げます。

謹白

学校法人  
盈進学園 東野高等学校〒358-8558 埼玉県入間市二本木112-1  
Phone 04-2934-5292(代表) Fax 04-2934-4665EISHIN GAKUEN HIGASHINO HIGH SCHOOL  
SCHOOL FOUNDATION112-1 Nihongi, Iruma City, Saitama Prefecture 358-8558 JAPAN  
Phone +81-4-2934-5292 Fax +81-4-2934-4665